

「綾瀬エリア意識調査」へのご協力をお願い

本アンケートは、「綾瀬ゾーンエリアデザイン計画」を検討するための基礎調査として、綾瀬地域にお住まいの皆様が、まちづくりにどのようなお考えをお持ちなのかをお伺いするものです。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願いいたします。

アンケート回答期間 令和3年1月26日(火)から2月28日(日)まで

インターネットアンケートを実施しています。



いつでも

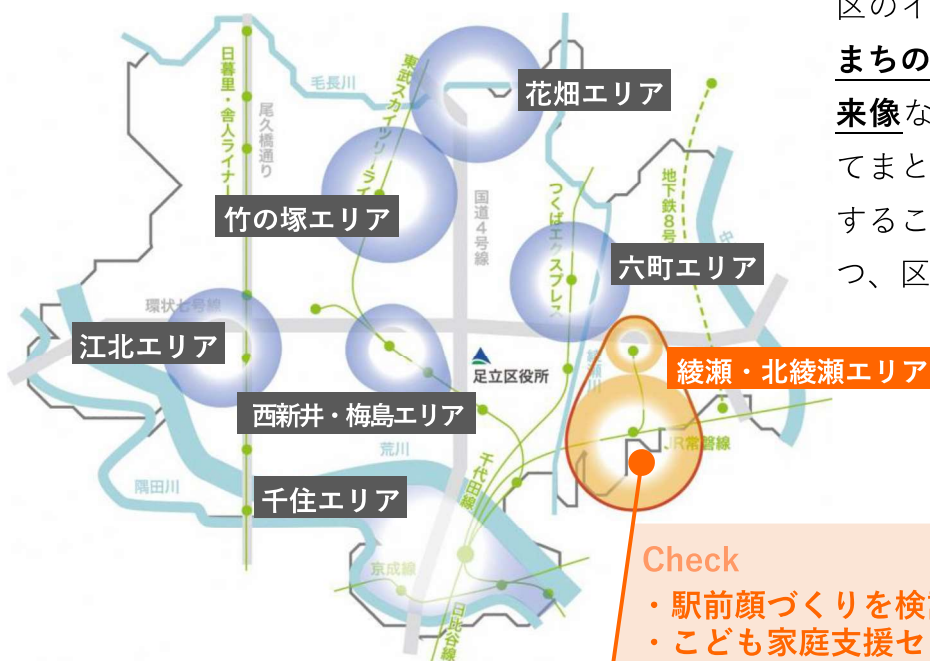
どこでも

左のQRコードより、回答ページにアクセスいただき、画面の案内に沿って回答いただきます。

綾瀬のまちづくりに関する説明資料

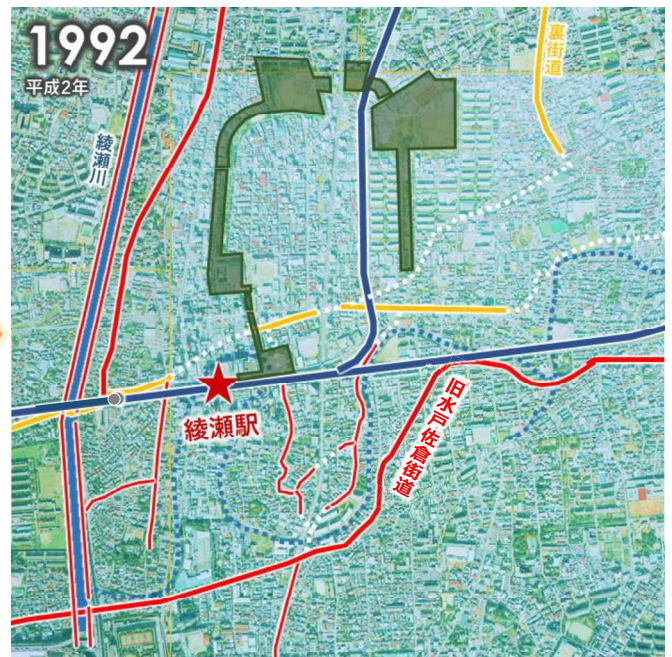
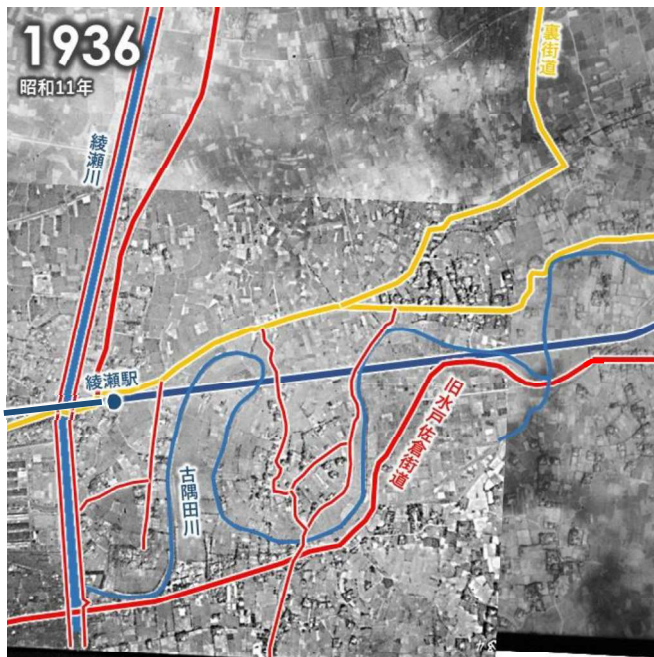
1. エリアデザイン計画とは

「綾瀬・北綾瀬」「六町」「江北」「花畑」「千住」「西新井・梅島」「竹の塚」の7つのエリアが対象です。



区のイメージアップを図るため、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などをエリアデザインとしてまとめ上げ、区内外に広く発信することで、民間活力を誘導しつつ、区有地等の活用を図ります。

2. まちの歴史



主なまちづくりのできごと

- 1940 (昭和15)年～ 土地区画整理事業を施行
- 1943 (昭和18)年 綾瀬駅開業
- 1966 (昭和41)年 都立東綾瀬公園が開園
- 1971 (昭和46)年 千代田線が開通

- 土地区画整理事業により、宅地や道路が整備されて、まちが大きく変化しました。
- よく見ると、旧水戸佐倉街道や裏街道などの古道が現在のまちにも残っています。

(出典:国土地理院撮影の空中写真)

※複数の写真や地図を重ねているため、道路などの線の位置や形状は実際と異なる場合があります。

3. まちの声

綾瀬駅東口周辺についてのアンケート結果

綾瀬駅東口周辺地区まちづくり意識調査 (N=1496、2019年6月しょうぶまつりで実施)

綾瀬駅東口周辺の課題



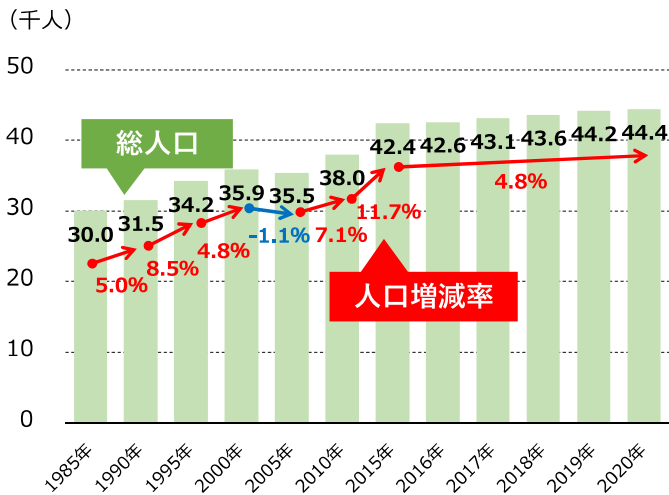
綾瀬駅東口周辺に必要なもの



駅の東口周辺では、買い物環境の充実や道路環境の安全性や快適性が課題となっています。

4. まちの変化

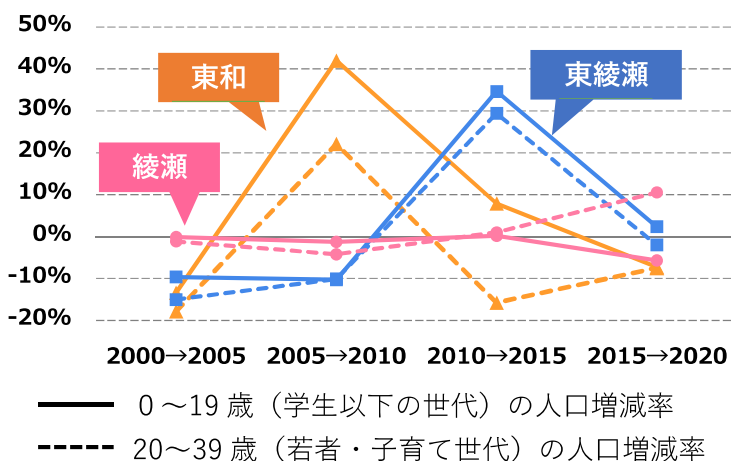
総人口の推移



○1985 年以降も着実に人口が増加。
○近年は鈍化が見られるものの、人口は増加し続けています。

人口は依然として増加傾向！

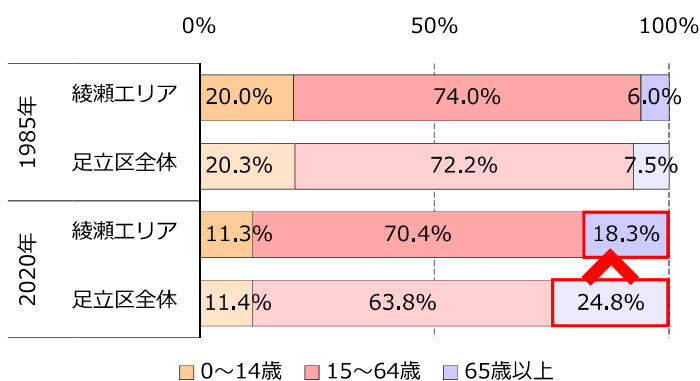
町丁別の人口増加率の推移



○東和と東綾瀬で 19 歳以下と 20 代・30 代の人口が大幅に増加。
・東和 2005 年～2010 年
・東綾瀬 2010 年～2015 年

大規模マンションの建設や大規模団地の再生によりファミリー世帯が急増！

年齢別人口割合の推移



○綾瀬エリアは、1985 年から 2020 年にかけて高齢人口割合が 12% 増加。
○しかしながら 2020 年時点でも 20% 以下と、足立区全体より 6.5 ポイントも低い割合。

足立区全体よりも、生産年齢以下（0～64 歳）の割合が高い！

5. これからのまちづくり

綾瀬駅周辺では、今後、2024年度までに東口交通広場の整備を目標としています。

また、綾瀬小・東綾瀬中の仮設校舎としての旧こども家庭支援センター等の跡地利用が2024年度で終了するなど、まちが大きく変わる好機を迎えています。

エリア内のさまざまな変化をチャンスと捉え、エリアデザイン計画を策定し、まちの魅力を高めていきます。



エリアデザイン計画は、綾瀬のまちの魅力を区内外に広く発信していくための“**チャンス**”です。

綾瀬のまちの

自慢できるところ



魅力づくりに必要なこと



改善したいところ



一緒に考えて
いきましょう！

説明資料およびアンケートに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

足立区 政策経営部 エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当係（南館9階）



Area Design
Promotion Headquarters
まちデザイン未来

電話：03-3880-5812(直通)

FAX：03-3880-5610

✉メール：senryaku@city.adachi.tokyo.jp

エリアデザインについて、詳しくは足立区ホームページをご覧ください。

足立区エリアデザイン

検索